世界が進むチカラになる。



グローバルガバナンス態勢 強化に向けた検討

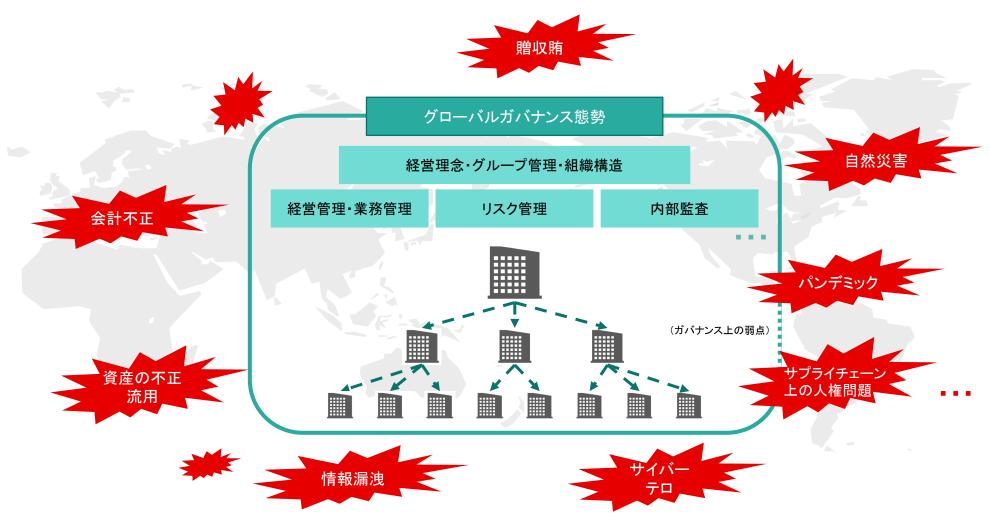
(現状のクイック診断、並びにプロジェクト・チャーター策定)

2024年3月

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

グローバルガバナンス態勢強化の重要性

■ グローバルレベルでリスクや不確実性が増加する中、グローバル企業が持続可能な成長を遂げるためには、グローバルガバナンス態勢を強化していくことがますます重要になってきています。





グローバルガバナンス態勢強化に向けた支援内容

■ グローバルガバナンス態勢強化を実現するために、クイック診断を通じた現状把握/あるべき姿の明確化、並びにプロジェクト・チャーター 策定による目的・効果の明文化と体制案の作成を支援します。

現状のクイック診断(p.3 - p.5)

■ 現状把握/あるべき姿の検討を通じて、現状の課題を的確に把握

現状把握

- 既存文書のレビュー
- 組織横断的なインタビュー

あるべき姿検討

- 一般理論 (実務指針・ガイドライン等)
- 他社事例

プロジェクト・チャーター策定(p.6)

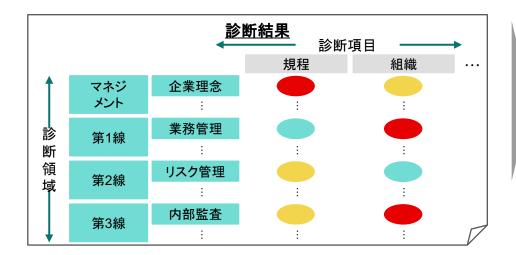
■ 目的・スコープ・体制等を明確化したプロジェクト計画の策定

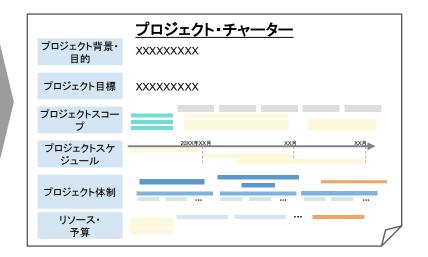
計画策定

- ゴールと期限設定
- 予算策定

体制立案

- プロジェクト関係者識別
- 社内調整



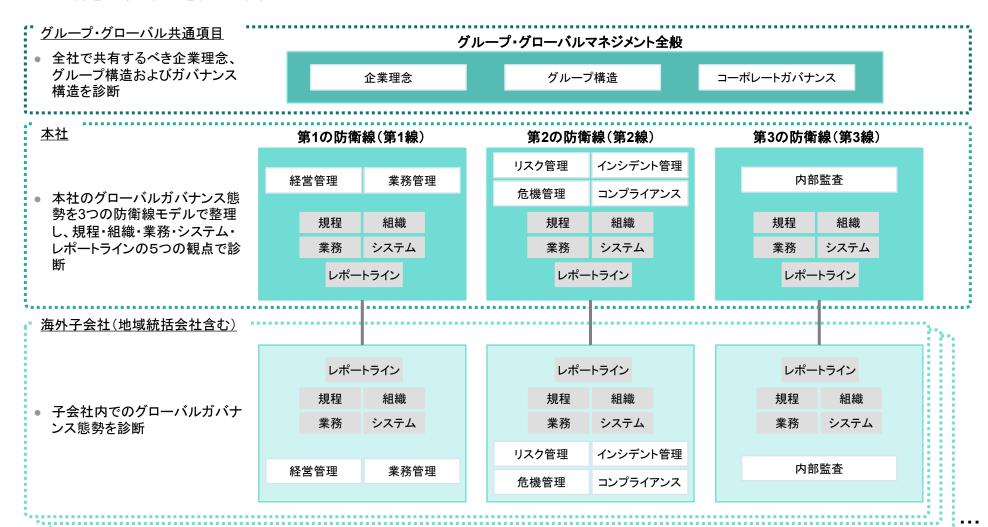




現状のクイック診断(1/3)

診断領域の決定

■ グローバルガバナンスの現状を的確に判断するために、全般的なグループ・グローバルマネジメントおよび本社/海外子会社のガバナンス態勢を対象に診断を行います。



現状のクイック診断(2/3)

診断の実施

■ 診断の各領域に対して、既存文書のレビューと関係者へのインタビューにより、グローバルガバナンス上の課題の有無等について診断を 行います。

主な診断領域

診断項目の例

マネジメント全般

企業理念

コーポレート ガバナンス

グループ構造

- ✓ 企業理念が明文化された上、グループ全体に十分浸透しているか
- ✓ 地域統括会社の設置要否等、グループ全体の構造が適切に検討・規定されているか
- ✓ 国内・海外における子会社(及び地域統括会社)の責任・役割が適切に検討・規定されているか

:

第1線

経営管理

業務管理

- ✓ 国内・海外における経理・人事業務等、業務執行を担う管理部門が網羅的に組成された上、各組織の体制・業務が適切に検討・規定されているか
- ✓ 業務集約化・システム化等、各管理業務がグローバルベースで全体最適化・統一化されているか

第2線

リスク管理

インシデント管理

危機管理

コンプライアンス

- ✓ グループ全体におけるリスク・インシデント・危機の管理/コンプライアンス遵守のため、第1線とは 独立したレポートラインが構築されているか
- ✓ グループ全体へのGRCシステム導入等を通じて、業務の統一化・効率化が進められているか

:

第3線

内部監査

- ✓ グループ全体における効果的な内部監査実現のため、第1線・第2線とは独立したレポートラインが 構築されているか
- ✓ グローバルベースでの監査項目見直しや監査手順の統一等、適切な業務遂行が進められているか

÷

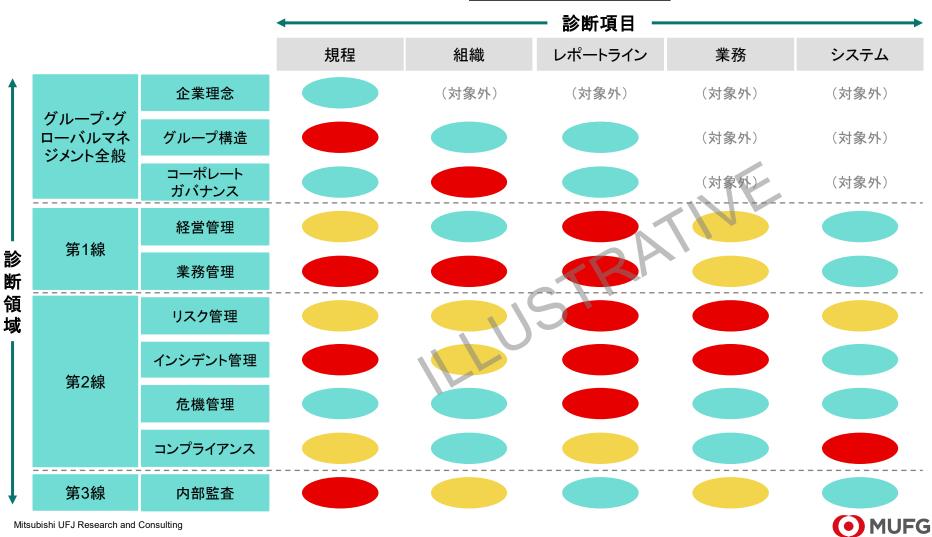


現状のクイック診断(3/3)

診断結果の整理

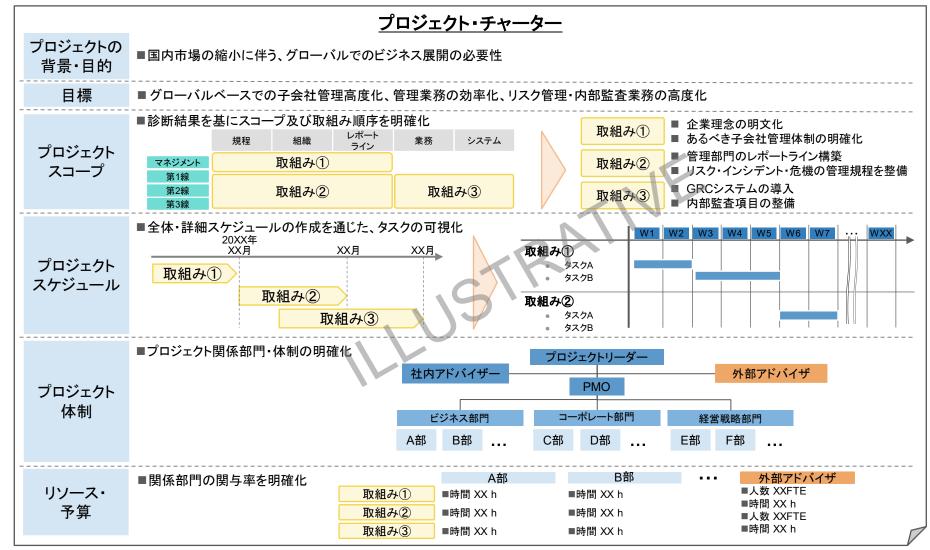
■ 各領域に対する網羅的な診断を踏まえて、診断結果を取り纏めて可視化します。

診断結果(イメージ図)



プロジェクト・チャーター策定

■ 診断結果を踏まえて、スムーズなプロジェクトの立ち上げを可能とするプロジェクト・チャーターを立案します。



お問い合わせ

コンサルティングのご依頼・ご相談は、以下のボタンをクリックください。 お問い合わせページに移動しますので、必要事項を記入ください。



お問い合わせはこちら



https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=nekf-ldkgpe-1648b29f41f462760deaee4cdc248144

―本資料のご利用に際して ―

- 本資料は、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません
- また、本資料は、作成者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、およびその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず、出所:三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡ください

本資料に関する問い合わせ先: 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 コンサルティング事業本部 https://www.murc.jp/inquiry/



当社概要

三菱UFJリサーチ&コンサルティングは、三菱UFJフィナンシャル・グループ(MUFG)のシンクタンク・コンサルティングファームです。 東京・名古屋・大阪を拠点に、国や地方自治体の政策に関する調査研究・提言、民間企業向けの各種コンサルティング、経営情報サービスの提供、企業人材の育成支援、マクロ経済に関する調査研究・提言など、幅広い事業を展開しています。

会社概要はこちら

https://www.murc.jp/corporate/about/

当社コンサルタントによる知見発信

出版物(一部抜粋)



当社コンサルタント出演のテレビ番組

BSテレビ東京 特別番組 「日本はこうなる!? ~2024年を生き抜くビジネス戦略~」 (2023年冬)



https://www.murc.jp/kounaru 2024/

WEB上での情報発信

コンサルティング レポート

https://www.murc.jp/library/report/



Quick 経営トレンド

https://www.murc.jp/library/tags/tag 593/



オンラインセミナー 過去動画

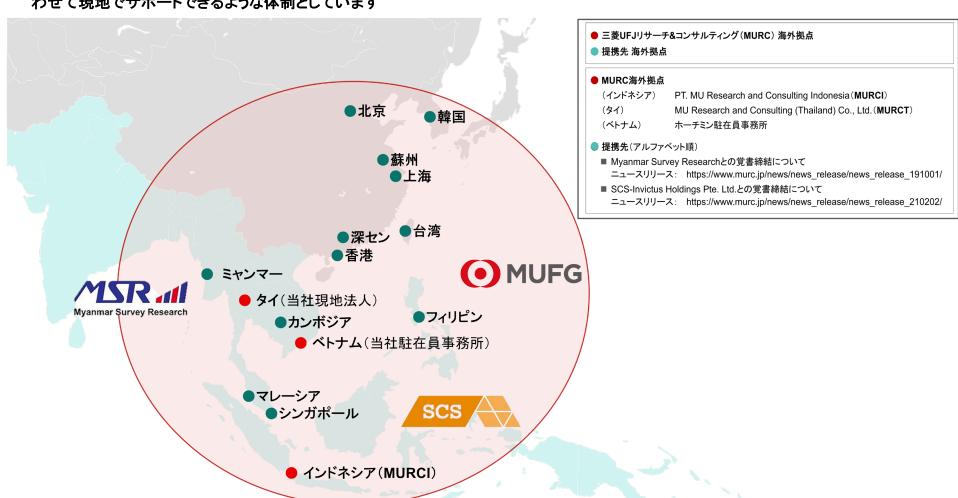
https://www.murc.jp/information/se minar/w 230414/





ASEAN地域におけるコンサルティングサービスネットワーク

- 当社はかねてよりアジアを重点市場としてとらえ、ASEANの3か所に拠点をもって、コンサルティングサービスを提供しています
- 2021年2月に国際会計事務所グループである「SCS-Invictus Holdings Pte. Ltd.」と覚書を締結し、幅広い領域で、お客様のニーズにあ わせて現地でサポートできるような体制としています





三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

www.murc.jp/

